



学校通信 第340号 令和3年1月29日
 発行 北海道阿寒高等学校
 〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
 TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
 U R L : <http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>
 「絆」はホームページでもご覧いただけます

「先人の教えから学ぶこと」

北海道阿寒高等学校長 橋本 功

令和3年が始まりましたが、例年と比べて今年は少し静かな年明けとなりました。年賀状などを見ますと、健康を気遣う言葉や早く平穏な日常に戻ることを望む内容が多く書かれており、現状の深刻さをあらためて感じている所です。昨年新型コロナウイルスに追われた1年でしたが、生徒は学校や家庭等で積極的に予防に努め、1人も感染者を出すことなく過ごすことができました。現在も北海道をはじめ全国でも感染者数が多い状況が続いておりますが、引き続き対策を継続しながら教育活動を実施いたしますので、今後ご理解とご協力をお願いいたします。

1年の計は元旦にあり。物事を始めるにあたっては、最初に計画を立てるのが大切だという意味ですが、私が子供の頃、元旦に父親から「今年1年何について頑張るか」を聞かれて、息子達が答えていくというのが我が家の恒例行事でした。このことに限らず、父親からはことわざや格言とともに、たくさんの叱咤激励を受けたことを記憶しています。親元を離れ一人暮らしを経験して、初めて厳しさの裏側にある優しさに気がつきました。まさしく「うるさい親ほどあったかみ」を地でいく存在でした。

これまで多くの失敗や苦勞を重ねながら、努力を継続して克服した経験を持つ方々の言葉には重みがあり、この先の人生において参考となる部分がたくさんあります。先人の教えというのはいつの時代においても色あせることなく、手本のような存在として私たちに語りかけ、時には気づかせてくれます。

冬季休業明けの全校集会では「試練は乗り越えられる人にしか与えられないので、出来ない、分からないとそのまま諦めるのではなく、あらゆる努力をして自分の成長のために頑張らしましょう。」という話をしました。生徒にはこれから歩んでいく人生において、多くの試練が待ち構えています。今後も地域に開かれた学校として取組を進めてまいりますので、保護者や地域の皆様からの教えをいただけますようお願い申し上げます。

赤い羽根募金活動

12月14日～12月24日に、生徒会で赤い羽根共同募金を実施しました。今回は全校生徒・教職員の協力により、6,377円を集めることができました。この募金は全国各地で実施されている在宅福祉サービス事業、各種福祉施設の運営、ボランティア活動の推進や災害発生時の支援活動など、多くの民間社会福祉活動の貴重な財源として役立てられます。



エコキャップ寄贈

阿寒高校は、地域への貢献と環境保全のためにペットボトルのキャップの回収を全校で行ってきました。集まったキャップの洗浄や整理はボランティア局がしてきましたが、10月12日に市内の協力収集業者に引き渡すことができました。益金は市内の福祉施設への車いすとして寄贈する活動に使われており、釧路市社会福祉協議会から感謝状をいただきました。これからも地域に貢献する活動に取り組んでいきたいと思っております。



支援員さん来校

阿寒高校には12月から支援員の小玉智先生が来てくださっています。小玉先生には主に1・2年生の英語・数学・体育などの授業でお手伝いをしていただいています。もともと国語の先生だったそうなので、授業以外でもわからないことや疑問があれば気軽に質問してみてください。年度始めから探していた支援員さんがやっと来てくれることになり、とても心強いです。4ヶ月と短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願いたします。

この度、ご縁を頂きまして、12月から支援員として勤務しています。25年間、国語の教員として私学教育に専念してきました。

阿寒高等学校に来て、生徒の礼儀正しさや勉強・部活動に励む姿、先生方の生徒一人ひとりに対する細やかな指導に感嘆しております。数年ぶりに高校に勤務しましたが、日本の学舎の原点を感じている次第です。

短い期間になりますが、多くの生徒のみなさんの力になれば幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

アイスキャンドル

12月22日(火)、本校生徒(有志)がアイスキャンドルを設置しました。これは阿寒町商工会青年部が企画した阿寒町のクリスマスイルミネーションイベントに、地域を代表して阿寒高校生が参加したものです。例年になく暖かい年末だったため、溶けてしまうなどアイスキャンドル作りには苦戦しましたが、初めての試みには十分な仕上がりとりました。2年生の有志4名が参加し、冬の阿寒町に明かりを灯しました。



大会結果報告

<管楽器個人コンテスト 金賞>
 ○第47回釧路地区管楽器個人コンテスト
 2年: 大下雅登 金賞
 【コーチャンフォー釧路文化ホール】1月16日(土)

<リコーダーコンテスト 全国大会出場>
 ○第35回全道リコーダーコンテスト
 標津、中標津高校との合同出演
 2年 大下雅登 中村諒(賛助) 松永りの(賛助)
 1年 小池帆乃香
 【動画審査】1月11日(月・祝) 金賞・全国推薦

○第42回全日本リコーダーコンテスト
 標津、中標津高校との合同出演
 【動画審査】3月28日(日)

生徒主体の全校集会

1月26日(火)、代表生徒が学習の成果や進路決定の報告を行う、生徒主体の全校集会が行われました。1学年は「総合的な探究の時間」で行った職業研究、2学年は福岡・長崎の見学旅行、3学年は進路活動の体験談を発表してくれました。「(3年生の進路体験談では)今年進学を考えている自分としてはいい話を聞くことができた。今から文字を綺麗にしたい、もっと勉強しないといけない、資格を取らなければいけないと考えました。(2年男子)」「(1年生の発表では、)自分に合った職業を探していたことに驚いた。私が1年生の時、やりたい職業がなかったのが今から探しているのは凄い事だと思いました。(3年男子)」などという感想が寄せられました。



2月の行事予定

- 1日 スキー授業③(第1・2学年)
- 2日 後期期末考査(第3学年)(～5日)
- 3日 スキー授業予備日(第1・2学年)
- 8日 幼稚園交流学习(第1・2学年)
家庭学習期間(第3学年)(～25日)
- 12日 中間登校日・卒業生講話(第3学年)
- 15日 学年末考査(第1・2学年)(～19日)
- 22日 自然体験活動
- 26日 卒業式予行・同窓会入会式